



総合避難訓練



2020. 11. 11

給食室からの出火を想定した火災の避難訓練を行いました。



非常ベルが鳴り、火災についての放送が入ると職員の指示に従い、ベランダや正面玄関、うめ玄関など、各クラス 1 番近場の安全な場所へ避難しました。2～5歳児は手やハンカチで口を押えて喋らず、走らず、落ち着いて避難できていました。

訓練の様子を見て頂いた消防署の方にも「先生のお話をしっかりと聞き、静かに避難できていました」と褒めて頂きました。

消防署の方と「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・もたない・たすけあい」の約束の理由を一つ一つ確認しながら避難の重要性を学びました。その後、消防車両の見学をし、消防車の役割について分かりやすく教えて頂きました。



職員も初期消火の方法を改めて学び、消火訓練を行いました。今からストーブ等暖房器具による火事が増えるとの事、ご家庭でも十分気を付けて下さい。